

⑥緑ヶ丘地区の取り組み

緑ヶ丘地区協議会・みどりが丘元気かい
(会長 三露洋介・会長 瀬戸洋)

緑ヶ丘地区では、地区協議会が中心になり、各種団体の連携強化を図りながら、共通問題の解決に努めることで明るい地域づくりを進めています。平成23年には12番目の元気づくり会として「みどりが丘元気かい」が発足。「みんなで創ろう 明るく住みよい 元気なまち」をスローガンに活動を始めたばかりです。



1



みつゆ・ようすけ 昭和16年生まれ、緑ヶ丘2丁目区在住。緑ヶ丘2丁目区の行政協力員。地区の愛好者と、18回続いている月に1回のボウリング大会が楽しみだそうです。

平成23年に発足した緑ヶ丘の元気づくりの活動はこれから小さくても地区に合った行事で活性化

みどりが丘元気かい会長 瀬戸洋さん

みどりが丘元気かいは、平成23年に発足した、荒尾市で一番新しい元気づくり会です。三露会長に顧問として加わって、協賛会と連携をとりながら、役員の皆さんの協力を得て活動しています。

主な活動は、旧社教連の体育関係行事を引き継いだ他、あらお荒炎祭で行灯パレードと総踊りに出場したり、家庭菜園活動をしたりしています。また、ペットを飼うときのマナーアップ啓発看板の設置などを行いました。これらの活動を続けながら、来年度は行事の数を増やしたいと思っています。活動する人の負担にならない小さな行事を複数行なって、新しい交流を生み出したいですね。その中から地域に合った催しが定着すれば、地域活動も活発になると思います。



2

3

1 社会教育連絡協議会の行事だった歩け歩け大会を、本年度からみどりが丘元気かいが引き継ぎました。およそ140人が参加しました。2 荒炎祭の会場・あらおシティモールが地区内にあるため、行灯パレード・総踊りに参加。当日参加と行灯作りに三中生が協力しました。3 土に触れ合う機会を作るため、家庭菜園事業を元気かいで実施しています。

シリーズ

しあわせ 実感 まちづくり

あなたが主役、私も主役
地域から始まるまちづくり
しあわせ 優都 あらお

第7回

緑ヶ丘地区協議会会長 三露洋介さん

文化関係の行事という新しい取り組みを見据えて 和やかに交流できる地区を目指して

緑ヶ丘地区協議会は、昨年4月に発足してから、毎月役員会と理事会を行っています。かつて社会教育連絡協議会の行事だったペタンク大会などの体育関係行事はみどりが丘元気かいの活動に移し、地区協議会は今後、文化系行事に取り組みたいと考えています。長年続いている岱洋中区の文化祭を引き継いでいくことも考えていますし、それに加えて新しく敬老会と子どもの発表会のようなものも行うことで、交流が豊かになるのではないかと思います。

緑ヶ丘地区は新旧の住宅街があつて面積も広い地区です。高齢化が進んでいる行政区もあります。しかし互いの地域で助け合いながら、和気あいあいと誰とでもあいさつが交わされる、そんな地区にしていきたいです。



Hiroshi Seto 瀬戸洋

せと・ひろし 昭和17年生まれ、緑ヶ丘5丁目区在住。万田坑ファン倶楽部の会長も務め、ガイドなどでも活躍。趣味は映画を観ることで、最近観たのは「レ・ミゼラブル」。

ドック宿泊室で インターネットが利用できます



▼宿泊室

当院の健康管理センターで人間ドックで宿泊しているときなどに、自由にインターネット（有線）が利用できるようになりました。普段使っているパソコンをお持ちいただくと、宿泊中でも快適にインターネットが利用できます。パソコン本体は設置していませんので、利用したい場合はお持ちください。

●場所 南棟2階 ドック宿泊室

※当院の回線を通じたインターネットの使用や接続設定などについては、利用者自身の責任で行ってください。



平成25年度 職員採用試験

市民を愛する
市民に愛される
病院へ

- 求人職種・定員 臨床心理士1人
- 応募資格 平成25年度臨床心理士資格取得見込みの人と、既に同資格を取得している人で、昭和59年4月1日以降に生まれた人
- 試験日 2月22日（金）午後3時～
- 応募締切日 2月15日（金）必着
- 試験内容 ①筆記試験 ②個別面接
- 応募方法
市販の履歴書（写真を添付）に必要事項を記入し、下の申込先に持参するか、郵送してください。
卒業見込者は、履歴書と成績証明書を添えてください。
※詳しくは、荒尾市民病院ホームページをご覧ください。
[申・問] 荒尾市民病院総務課総務係 ☎63-1115
〒864-0041 荒尾市荒尾2600番地

人間ドック特別企画

加入している健康保険からの助成金制度がない個人を対象に、当院の通常人間ドックコースより低額のコースを紹介しています。このコースを利用して、健康チェックをしませんか。詳しい検査項目や申し込み方法は、気軽にお問い合わせください。

市民病院健康管理センター
☎62-4480

お詫びと訂正

広報あらお1月号の16ページに掲載した「人間ドック特別企画」の記事に誤りがありました。お詫びして次のとおり訂正します。

[誤]
※荒尾市乳がん・子宮がん検診（クーポン使用）の予約は終了しました。

[正]
※荒尾市乳がん・子宮頸がん検診（クーポン使用）の予約は、2月14日（木）まで受け付けています。

看護師随時募集中！
詳しくは荒尾市民病院ホームページをご覧ください